

岐阜大学保健管理センター



山本真由美 教授

保健管理センターは、定期健康診断・特殊健康診断を実施し、結果に基づいて再検査や健康指導を行っています。また、定期健康診断・特殊健康診断を実施し、結果を通じ、地域への貢献に基づいて再検査や健康管理も積極的に取り組んでいます。

研究室から

大学はいま

た、学生の健康実態を把握・解析研究し、必要な健康サポート対策を立てています。

禁煙や救命救急に関する

「受験勉強中に体重が増えてしまった」「一人暮らしを始めてから毎日うどんばかり食べていた」「ダイエットでふらふらになつた」「筋肉をつけようと健康食品を飲みすぎた」などといった

ケースの生活習慣改善指

る啓もう講演会の開催、学内の安全環境整備。さ

ります。

導に入っています。また、慣れない学生生

活で心が疲れてしまう学生も増えており、心の相

談室の整備を進めていま

す。内科医、精神神経科医、保健師が常勤し、非常勤臨床心理士もいま

す。大学生はわが国の次代の活力を担う宝ですから、卒業後も健康を維持して社会で思う存分活躍してもらうために自己健康管理の能力をつけてもらえるようなシステムの構築を目指しています。このシステムがわが国の青年層の健康増進モデルとなるよう、研究解析を続けています。(岐阜大学保健管理センター教授)

「健康増進モデル」構築目指す

山本真由美